

# 秋田県金属鋳業研修技術センターの管理運営に関するサウンディング型市場調査に係るサウンディング結果（概要）の公表について

令和7年3月1日

秋田県産業労働部クリーンエネルギー産業振興課

## 1. サウンディング実施の経緯

秋田県金属鋳業研修技術センターは、金属鋳業その他これに関連する産業に関する知識及び技術の普及指導及び研修を行い、本県の金属鋳業等の振興を図ることを目的として、平成3年2月に開設した研修等を行うための施設です。

平成18年度から経営の効率化のため、民間事業者のノウハウ及び能力を活用した指定管理者制度による管理運営を行っており、令和7年度末で現指定管理期間が終了することから、本調査において、指定管理期間や収益の向上、経費の縮減に繋がる手法等について幅広く検討するため、民間事業者の意見・提案等を伺ったものです。

## 2. サウンディングの実施スケジュール

令和7年1月7日	サウンディング実施要領の公表
令和7年1月17日	説明会の開催
令和7年2月14日	サウンディングの実施
令和7年3月1日	対話結果（概要）の公表

## 3. サウンディングの参加者

サウンディング参加者 1者

## 4. サウンディング結果の概要

対話の項目	対話概要
指定管理期間に関する提案	・安定した管理運営体制の構築や、人材の確保・育成、計画的な事業実施のため、指定期間は現行の5年間で妥当であると考えます。
収益の向上や経費の縮減に関する提案	・鋳業関連研修生の受入を増やしていくほか、環境産業観光の拠点として、地元市町村や県地域振興局の誘客促進施策と連携し、周辺の産業観光施設（小坂鋳山事務所、康楽館、小坂鉄道レールパーク等）を併せて情報発信することで、観光と広域連携による認知度向上を図っていくことも重要と考えます。 ・近年の急激な市場環境の変化（物価・人件費の高騰、エネルギーコストの上昇等）に応じた柔軟な宿泊単価の見直しや高付加価値化を図ることにより、収益向上の取組を検討していくことも必要と考えます。
その他、意見、要望	・施設や設備の大規模修繕以外に、耐用年数が迫っている設備の維持修繕や保守、老朽化した備品について、県での更新や修繕を実施していただきたい。

## 5. サウンディング結果を踏まえた今後の方針

今回のサウンディングにより、指定管理期間、収益の向上や経費の縮減、その他、意見、要望等の御提案をいただきました。

今後、今回のサウンディングの結果を踏まえて、公募条件の整理・検討を進め、次期指定管理者の公募及び選定を進めます。